

## 令和2年度第2回千葉県体育学会大会（オンライン）プログラム

令和2年11月28日（土）

オンライン（ZOOM）開催

【開 会】 13：00～  
会長挨拶  
協力団体紹介：  
（一社）千葉県アスレティックトレーナー協議会

【特別講演】 13：10～14：00  
「千葉県における新型コロナウイルス感染症拡大予防を踏まえた  
学校現場の運動再開に向けた取り組み」  
笠原 政志（国際武道大学、千葉県AT協議会代表理事）  
司会：越田 専太郎（了徳寺大学）

【一般発表】 14：10～15：25

座長 金田 晃一（千葉工業大学）

（研究助成報告）

14:10 1) 中学校保健体育におけるインクルーシブ教育に向けたアダプテッド・スポーツ  
の教材開発

○小泉岳央（日本体育大学大学院）

14:25 2) バasketボールにおけるパスの評価方法—得点の期待値に着目して—

○高松直樹、相原愁（千葉大学大学院）、下永田修二、吉岡伸彦（千葉大学）

14:40 3) スポーツ・メガイメントにおけるレガシーに関する研究 - ラグビーワールドカ  
ップ2019に着目して -

○廣瀬 恒平（国際武道大学）、早坂 一成（名古屋学院大学）、高尾 将幸（東海大学）、  
皆川 孝昭、中西 貴則（国際武道大学）

（実践研究）

14:55 4) 新型コロナウイルス感染症の影響により中止された

スポーツ活動再開の実践報告

○齊藤訓英（帝京平成大学）

（授業研究）

15:10 5) 中学校保健体育科授業における遠隔授業の提言

○藤原修一（千葉大学教育学部附属中学校）

座長 前川 直也 (国際武道大学)

(大学院生ワークショップ) 15:30~16:20

- 1) 手指の非リズム的な運動が歩行中の下肢筋群の皮膚反射に及ぼす影響  
○ 菊池開成(千葉大学大学院)、小宮山伴与志(千葉大学)
- 2) プライオトリックスによるpostactivation performance enhancement(PAPE)効果の中  
枢メカニズムについて  
○ 木内隆大(千葉大学大学院)、小宮山伴与志(千葉大学)
- 3) halo sports に通じてバスケットボール左手ドリブル能力を強化する  
○ ウミダ・トゥルソン(千葉大学大学院)、小宮山伴与志(千葉大学)
- 4) 陸上競技選手における競技パフォーマンスと巧緻性についての検討  
○ 松本行矢(順天堂大学大学院)、河村剛光(順天堂大学)
- 5) 体育実技授業での活用を想定した学習デジタルポートフォリオの開発  
○ 相原愁、高松直樹(千葉大学大学院)、下永田修二、吉岡伸彦(千葉大学)
- 6) 幼児のアクティブ・チャイルド・プログラムと自由遊び中に現れる基本動作の違い  
○ 黒川優介(順天堂大学大学院)、鈴木宏哉(順天堂大学)

(一般研究)

16:25 6) 睦沢町児童生徒の肥満解消と体力向上に向けた研究

- 馬場宏輝(帝京平成大学)

16:45 閉会、理事長挨拶

事務局連絡

※発表時間10分、質疑応答5分で行います。

※大学院生ワークショップは、発表5分、質疑3分になります。